

## 井戸水メータの設置状況について

## 1. 井戸水使用世帯の推移

| 時 点                  | 井戸のみ | 併用  | 計   | 廃止  |
|----------------------|------|-----|-----|-----|
| 誤徴収発覚時(H28.10)       | 13   | 361 | 374 |     |
| 誤徴収遡及調査後(H28.12)     | 12   | 244 | 256 | 118 |
| 井戸水メータ設置位置調査(H29.11) | 12   | 224 | 236 | 138 |
| 現在(H30.6 末)          | 12   | 206 | 218 | 156 |

## 【井戸水使用世帯が減った理由】

- ◆ 誤徴収遡及調査を行ったところ、多くの世帯で既に廃止されていることが判明した。
- ◆ 誤徴収遡及調査や井戸水メータの設置を進める過程で、自主的に廃止を決められた。

## 2. 井戸水メータ設置位置調査の結果

| 分 類       | 戸数  | 内 訳                     |
|-----------|-----|-------------------------|
| メータ設置「可」  | 156 | 設置希望 79・現状維持 48・態度保留 29 |
| メータ設置「不可」 | 40  |                         |
| 調査拒否      | 20  |                         |
| 廃止する      | 16  |                         |
| 連絡が取れない   | 4   |                         |
| 計         | 236 |                         |

## 【メータ設置「不可」の主な理由】

- ◆ 井戸ポンプが宅内の床下にある。
- ◆ 配管が複雑で設置が困難である。

## 3. メータ設置状況

メータ設置可とする 156 世帯全てを対象に設置調整を進めたが、設置できた世帯は 28 戸であった。

## 【設置が進まなかった主な理由】

- ◆ メータ設置可とした世帯でも、工事調査に入ると施工困難だと分かった。
- ◆ 使用者が認定料金の継続を希望した。
  - ・コンクリートを研ると補修しても見栄えが悪い。
  - ・露出配管になると凍結の恐れがある。
  - ・認定料金は定額性の要素が高い。

#### 4. 今後の対応について

メータ設置することが最も正確で公平性のある方法です。今後もメータ設置に取り組んでいきます。具体的な対応は次のとおりです。

- ◆ 未設置の全ての世帯を対象に、定期的に依頼文書を発送する。
- ◆ 建替えや改築時には給水装置工事及び排水設備工事確認申請が提出されるので、メータ設置を承認基準とする。

#### 参考：認定料金の仕組み

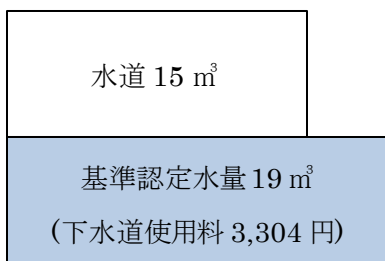
##### ◆基準認定水量

| 世帯員数 | 基準認定水量<br>(1月あたり)                | 下水道使用料  |
|------|----------------------------------|---------|
| 1人   | 8 m <sup>3</sup>                 | 1,944 円 |
| 2人   | 16 m <sup>3</sup>                | 2,851 円 |
| 3人   | 19 m <sup>3</sup>                | 3,304 円 |
| 4人   | 22 m <sup>3</sup>                | 3,801 円 |
| 5人   | 25 m <sup>3</sup>                | 4,320 円 |
| 6人   | 5人を超え1人<br>増すごとに3 m <sup>3</sup> | 4,838 円 |
| 7人   |                                  | 5,373 円 |
| 8人   |                                  | 5,940 円 |

#### 【算定例】水道併用3人世帯の場合

基準認定水量と水道の使用水量の多い量を適用

##### ◆水道を15 m<sup>3</sup>使用した場合



##### ◆水道を25 m<sup>3</sup>使用した場合

